

平塚協会報

発行所 公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 平塚支部 発行責任者 五十嵐 富士夫

賀
正



新年を迎えて

(公社)神奈川労務安全衛生協会
平塚支部

支部長 田中 靖彦
〈日鍛バルブ株式会社〉



新年明けましておめでとうございます。

会員事業場の皆様には、当協会の運営、各種事業への参画など日頃より多大なるご支援、ご協力を賜っておりますこと、深く感謝申し上げます。

また、昨年は平塚労働基準監督署をはじめ、関係官庁、諸団体のご指導、並びに役員、会員事業場の皆様のご協力により、平成27年度の事業計画を推進して来られましたこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと日本経済は、円安や資源安、訪日外国人の消費等の後押しを受けて上場企業を中心に収益は好調であります。新興国の減速を受け“先行

きに不透明感”が残っており、そうした新興国の影響が懸念されるところです。

平塚労働基準監督署管内(10月末現在)の死亡災害は0件、休業災害は334件となっておりますが、新年を迎え第12次労働災害防止計画が公示されて折り返しを経過した中で、今一度会員企業の皆様には“労働災害は絶対に起こさない!!”このことをしっかり胸に刻み安全衛生の更なる向上と展開を皆様と一緒に頑張っていきたいと思っております。

本年も支部としましては皆様のニーズに沿った事業活動を計画し展開して参りますので、皆様におかれましてはより一層の支部運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年の干支は“申(サル)”であります。「申」には「悪いことが去る」や「伸ばす」という意味もあり縁起の良い年でもありますので、会員事業場の皆様にとって素晴らしい年になりますよう益々のご発展、ご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

平塚労働基準監督署

署長 太田 真人

新年明けましておめでとうございます。平成28年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から会員の皆様方には当署の行政運営に多大なご理解とご協力を賜っていることに対しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の県内景気は9月中間決算では上期ベースで過去最高水準の売上高に到達する企業が相次ぎ、有効求人倍率も10月時点で0.97倍と2ヶ月連続で上昇するなど景気、雇用情勢ともに持ち直しに向けた動きが広がってきていました。

一方、当署管内の労働災害発生状況は、全産業における休業4日以上災害は334件(10月末現在)と前年同期比で8件、2.5%増加したものの、死亡災害(11月末現在)は^{ゼロ}を継続していました。

今年度は第12次労働災害防止推進計画(平成25年度～平成29年度)の中間年に当たりますので、当署では今までの取組を検証し、その結果を28年度以降の計画の取組に反映させて、死亡災害^{ゼロ}の継続と休業4日以上以上の災害を15%以上減少する目標達成に向けた各種施策を進めてまいります。

そのために、多発している「転倒」、「墜落・転落」災害防止を図るため、昨年に引き続き「STOP! 転倒プロジェクト神奈川 2015」に基づく種々の働きかけや、すでに施行されているストレスチェック制度のほ

か、今年から順次施行される改正安全衛生法の周知、定着のための働きかけに注力していく所存です。

特にメンタルヘルス対策については昨年12月の施行以降、ストレスチェック制度に関するマスコミ報道が急増し、事業場のみならず社会全般の同制度に対する関心の高さがうかがえました。

しかし、東京労働局が昨年、労働者数100～149名規模の事業場を対象に実施した調査(他局調査ですみません)では、「ストレスチェックの実施義務化を知っている」と回答した事業場の割合は94.4%に上ったものの、「メンタルヘルスの推進担当者がある」は53%、「休職者の職場復帰支援プログラムがある」は47%にとどまり、認知度や関心の高さほどメンタルヘルス対策への取組は進んでいない状況が明らかになりました。また、「働き方改革」の普及促進、長時間労働削減のための適正な労働時間管理対策や長時間労働者に対する健康管理措置対策についてもさらに注力していく必要があります。

これら各種施策の推進と実現に向けて、本年も引き続き会員の皆様方のご協力を賜りたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員事業場のますますのご発展と今年が無災害で幸多き年になりますよう心より祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

神奈川県最低賃金のお知らせ

神奈川県最低賃金は、神奈川県内の事業場で働く常用・臨時・パート・アルバイト等の雇用形態や呼称の如何を問わず、すべての労働者とその使用者に適用されます。

最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生年月日
神奈川県最低賃金	時間額 905 円	平成27年10月18日

○次の賃金(手当)は最低賃金額の計算には含まれません。①精・皆勤手当、通勤手当、家族手当 ②臨時に支払われる賃金 ③1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金 ④時間外・休日労働・深夜労働に対する割増賃金

○神奈川県塗料製造業最低賃金ほか6種類の特定(産業別)最低賃金は現在審議中です。

平成27年10月18日以降、特定(産業別)最低賃金額が改正されるまでの間は、神奈川県最低賃金(時間額905円)が適用されます。

平成28年 年間標語

健康と安全チェックが 作業の基本 しっかり守って ゼロ災職場

平成27年度 神奈川労務安全衛生大会開催される

早秋のやわらかな日射しの中、10月14日(水)箱根湯本の「富士屋ホテル」に於いて平塚支部と小田原支部の協同運営により平成27年度神奈川労務安全衛生大会が開催されました。

第一部の「表彰式」では労務安全衛生功労賞、及び支部別安全競争で54名、4団体の表彰、及び全国THP推進協議会表彰の伝達が執り行われました。

労務安全衛生功労賞に平塚支部からは、次の4名の方が受賞されました。

(株)パイロットコーポレーション平塚事業所 原 田 稔氏

(株)日産クリエイティブサービス湘南支店 菅 原 晋 太氏

平塚金属工業(株) 小坂橋 裕氏

田中貴金属工業(株)平塚工場 中 野 みどり氏

誠にありがとうございます。受賞されました方々に於かれましては、事業所、又は協会の安全衛生水準の向上に、今後益々御活躍されます様祈念申し上げます。

又、支部別安全競争大会では平塚支部が見事優勝し表彰を受けました。今後共、支部内各事業所の協力の下、更に優勝を目指し頑張っていきたいところです。

続いて「全国THP推進協議会表彰」の伝達があり進歩賞で(株)オハラ様が受賞されました。ありがとうございます。

「第12次労働災害防止推進計画」は平成25年4月にスタートし本年が中間年となり、達成目標は死亡者数39人以下、休業4日以上死傷者数5600人以下となっています。目標達成に向けて職場における実践的リスクアセスメントを展開し、安全衛生活動の総点検を推し進める必要があります。又、長時間労働による健康障害防止の取り組みが進められ過重労働の防止等により、健康管理対策の強化が図られているところであり、今後の課題となっています。

次に神奈川労働局安全課の(公財)かながわ健康財団により転倒災害予防のため、休憩の際等いつでも、どこでも、誰でも、簡単に、短時間に出来る「ころばNICEかながわ



体操」が紹介されインストラクターの方の指導の下、参加者全員でその場で体操をおこないました。

続いて第二部では話芸家 江戸家猫八氏により「芸も健康、人も健康」というテーマで特別講演がありました。さまざまな動物の鳴きまねや鳥のさえずりが披露され、話芸の極致をみた様でした。動物の鳴きまねや、鳥のさえずりも本物の動物の鳴き声に近づけるため、日々研究し練習を積み上げたものが今日の結果であるという事がひしひしと伝わってきました。

又、話芸も健康あつての芸である事、健康でなければ達成出来ない事が説明されました。特に高齢者は、健康をそこねると、経済面と共に生活そのものが立ち行かなくなる危険も潜んでいます。自分の健康体をつくるため、日常不足しがちな運動を週一回でも実行する日をつくる事や健康なところ、健康な体づくりのプランを持っているか、持っていないかでその後の自分の体の健康が全く違ってくる事が説明されました。そして人間も自然の中の生き物であり、自然の大切さを熟知し、自然を大事にして自然の中に住む生き物と共存していくことが必要である事が説明され終了となりました。

大東化学(株) 高橋 記

緑十字賞受賞おめでとうございます! —横浜ゴム 指出和男氏—

第74回全国産業安全衛生大会(10月28日～30日 名古屋)に於いて、横浜ゴム(株)平塚製造所の指出和男氏が平成27年度「緑十字賞」を受賞されました。

この賞は、長年にわたり我が国の産業安全または労働衛生の推進向上に尽くし、顕著な功績が認められる個人、職域グループ等に対して中央労働災害防止協会が表彰するもので、本年度は93名の方が受賞されました。

今回の受賞は、日々の安全衛生活動、熱意をもつての講師指導が、認められたものです。

指出氏の益々の御活躍を祈念申し上げます。

誠にありがとうございます。

日鍛バルブ(株) 遠藤 記



「メンタルヘルス対策での安全配慮」を考えてみると…

関西ペイント(株)平塚事業所 土肥 久美

安全配慮は、労働契約法第5条に「使用者は、労働契約に伴い、労働者がその生命、身体等の安全を確保しつつ労働ができるよう、必要な配慮をするものとする」と明文化されており、この内容にはメンタルヘルス対策も当然含まれると解釈され、安全配慮義務違反は使用者以外でも問われるそうです。義務違反となるポイントは、①予測可能で②回避する手段があったのに③回避手段をとらなかった場合です。

メンタル対策で見ると、精神状況の悪化を認識していたのに、あるいは認識すべきだったのに(長時間労働やパワハラなど)、適切な対策を講じなかった(上司が部下の変化に対応しなかったことも含む)です。実施が義務化されたストレスチェック制度の一番の目的は一次予防ですが、適切に対応しないと安全配慮義務違反になることもあるようです。その視点からも、対応方法を具体的に考えていく必要があると思っています。



雑感

『カレーの効能』

スタンレー電気株式会社 秦野製作所 鈴木 崇生

カレーは健康に良いと言われています。その理由は、スパイスが漢方薬として使われているものも多く、様々な効能があるためです。

「ターメリック(肝臓)、クミン(解毒)、コリアンダー(胃)、カルダモン(冷え症)、クローブ(血行促進)、オールスパイス(リラックス)、その他食欲促進、消臭等」

私はカレーの中でも「スープカレー」に魅了されています。札幌発祥の食べ物ですが、単にスープ状のカレーというだけではなく、店舗によりベースとなるスープや具材に趣向を凝らし、スパイスも選択できる辛さの段階に応じて変化させていることも多いです。

最近では、自宅これを再現すべく研究しています。

まずは鍋で豚ひき肉を炒め、上記スパイスに加え、ガラムマサラ、鷹の爪、にんにく、塩、醤油、オイスターソース等を適当に入れます。

その後水を加え、鶏がらスープの素、だし、具(オクラ、じゃが芋等)を入れて完成。

※本来は、ベースのスープに手間暇かけるわけですが、自宅なので手を抜きます。

このように、入れる物や量はすべて適当なので毎回味が変わり、これだ!というものが完成しても2度と再現できないことが難点ではあります。

「カレーは健康に良い」という点は特に体现できていませんが、カロリーは高いので食べ過ぎで肥えたことは実感できました。

寒い季節にはぴったりで、体も芯から温まりますので、皆さんも是非お家でスープカレーを作ってみてはいかがでしょうか。

くれぐれも食べ過ぎず、バランス良く野菜もとることで、きっと健康に良いはずですよ。

工場巡回訪問

去る11月20日に安全部会計画の工場巡回訪問が実施された。巡回先にお伺いした会社は、日本クロージャ(株)平塚工場様でした。

最初に、工場の概要・生產品目・安全衛生活動についての説明を受け、いよいよ工場を見学。

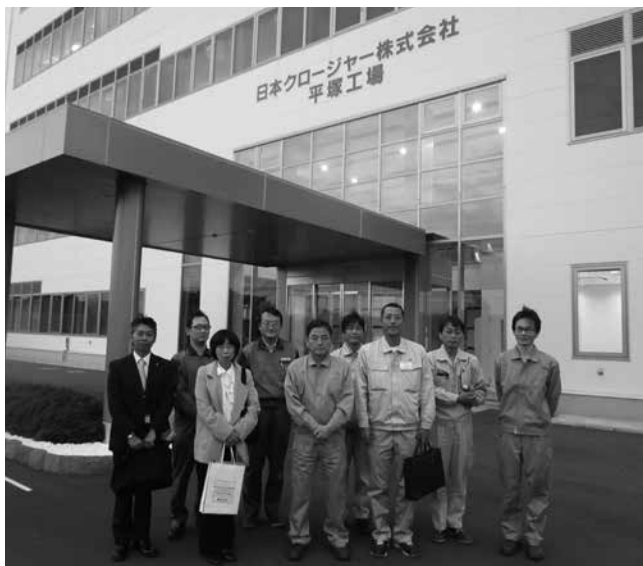
同工場は、飲料・食品のキャップを製造しており、入場する際の衛生管理がとても厳しい。ようやく工場へ入ると、「あれ、人がいない…」製造工程は、完全自動化されており、ペットボトルや缶詰など瓶製品のキャップが、工場内を縦横無尽にまさに飛ぶような速さで駆け巡り製品化されていく。物凄い数だ。生産設備は、全て可動部にカバーが取り付けられ手の入る隙間もなく、安全化が徹底されている。また、清潔かつ整理整頓が行き届いている。現場の従業員の皆さんは、見学の私たちに作業の手を止めて挨拶をしてくれる。とても気持ちのいい現場だ。

見学終了後、質疑応答と熱のこもった意見交換が行われ、今回の訪問は無事終了した。

ところで、意見交換の際、個人的に最も印象深かったコ

メントは同行メンバーの、「まさか、缶詰があれほど売れているとは…」である。まったくの同感であった。

(株)アマダホールディングス 加藤 茂 記



同社、川嶋工場長(中央)を交え参加者全員で記念撮影

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い年であることをお祈り申し上げます。

いよいよマイナンバーが動き出しましたね。ビジネスチャンスとばかりセミナーやソフトウェア、セキュリティなどの関係業界は活気にあふれています。しかし、怪しい情報も飛び交う中、会社側としてはどこまで厳格に対応を徹底したらいいのかコストとにらめっこではないでしょう

か。担当部署としては厳しい罰則が科せられる責任重大な仕事が増え、精神的負担は大きいのです。これからマイナンバー収集、保管、書類への記入、届け出など実務が発生してくるとストレスの増大は計り知れないものがあると思います。いったい、誰のためのマイナンバー制度かと恨めしい気持ちになってしまいます。

さて、今年は申年、赤い下着が縁起がいいそうです。本格化しない景気、どんどん厳しくなる情報管理、減らない詐欺、暖かくなっていく地球など不安要素を吹き飛ばす赤い下着、ためしてみてもいいかな?

(株)藤田電機製作所 小笠原 記